

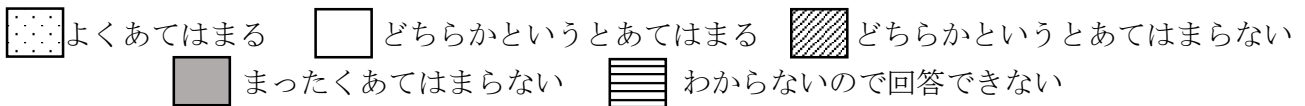
平成26年度

# 学校評価アンケート結果

武豊町立富貴小学校

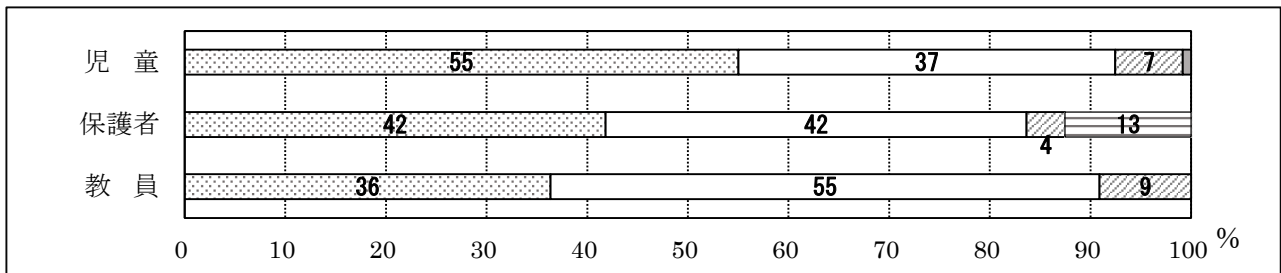
12月に行いました学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。結果をお知らせします。本アンケートの結果は学校関係者評価委員会においても協議を行いました。今後の富貴小学校の教育活動を進めていく上で、参考にさせていただきます。

## 【グラフの凡例】



## 1 わかる授業

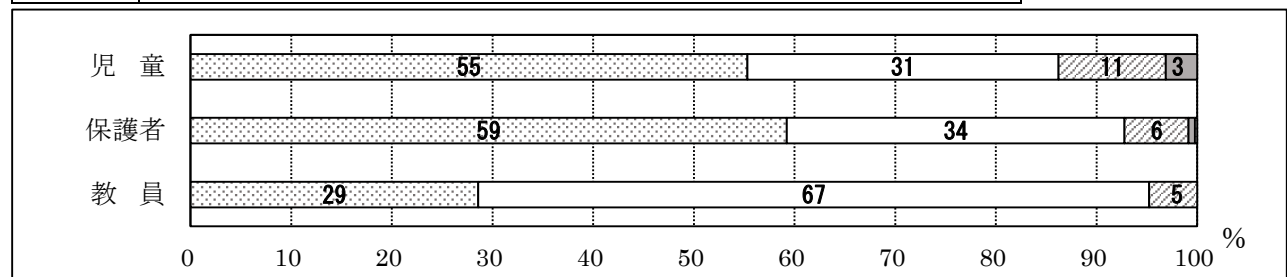
児童	先生の授業はわかりやすい
保護者	先生は分かりやすい授業を行うために努力している
教員	分かりやすい授業を行うために、工夫をしている



児童は、授業を概ね分かりやすいと感じています。教員も分かりやすい授業にするために、教材や指導法の工夫を重ねています。今後も、授業を分かりやすくするために努力していきます。

## 2 家庭学習の習慣

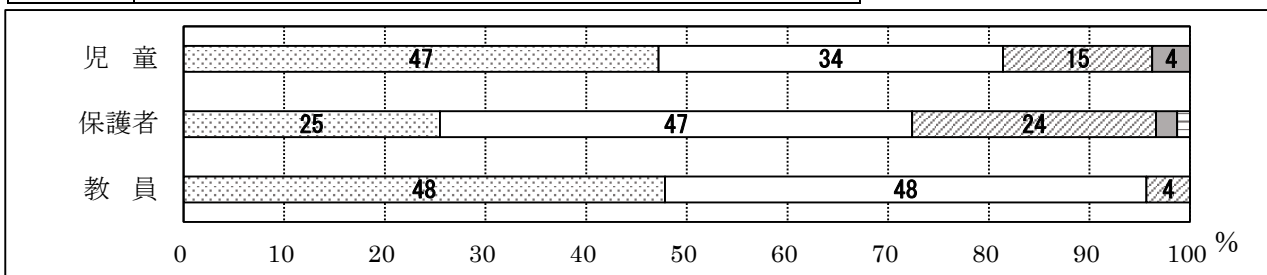
児童	わたしは宿題を忘れずにきちんとやっている
保護者	お子さんは宿題をきちんとやっている
教員	家庭学習の習慣が身につくように、計画的な課題・指導を行っている



多くの児童・保護者が肯定的に捉えています。本年度、「家庭学習のしおり」を配布しました。学校関係者評価委員（以降「評価委員」）からも、今後このしおりを活用することが望まれるというご意見をいただきました。学校も、家庭学習の課題を計画的に出していきます。

### 3 基本的な生活習慣

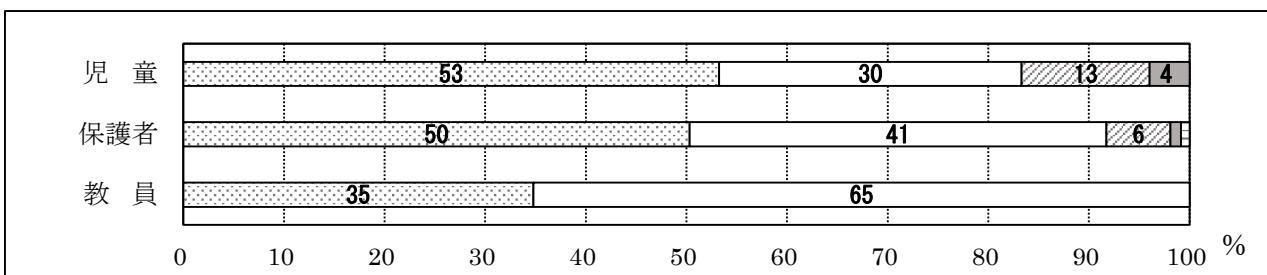
児童	わたしは進んであいさつができる
保護者	お子さんは進んであいさつができる
教員	進んであいさつができるよう指導をしている



児童・保護者ともに、まだまだあいさつが十分でないと捉えています。評価委員からは、登校時など班長が率先してあいさつできるようにするとよいというご意見をいただきました。学校も本年度より、通学班ごとのあいさつ運動など、新しい取組をしながら進めていますが、今後も同様の活動を進め、多くの児童が気持ちのよいあいさつができるように努めていきます。

### 4 学校が楽しい

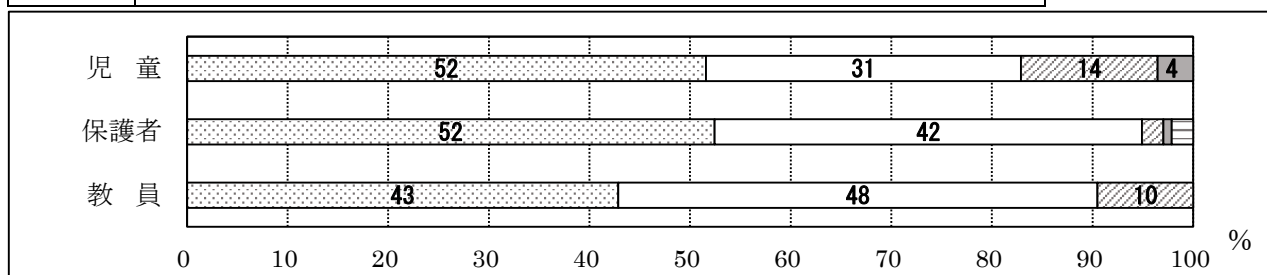
児童	わたしは学校へ行くのが楽しい
保護者	お子さんは学校へ行くのが楽しいと感じている
教員	子どもたちは楽しく学校へ来ている



多くの児童が学校が楽しいと感じていますが、中にはそう感じていない児童もいます。学校での様々な活動を通して、児童一人一人が成就感を味わい、生き生きと生活できるように努めていきます。

### 5 体力づくり

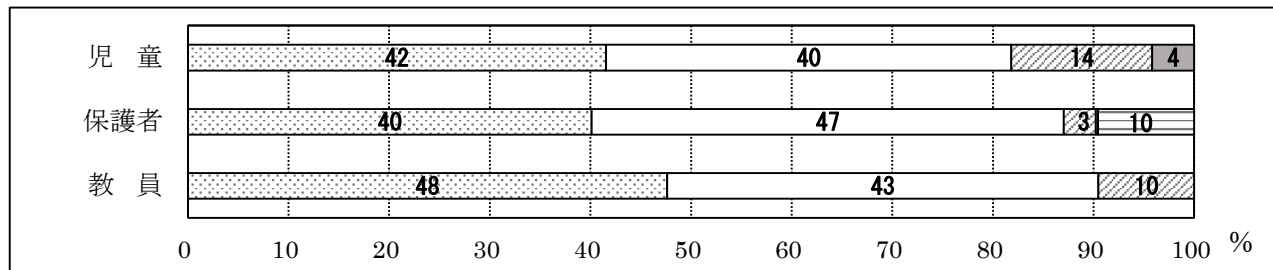
児童	わたしはよく体を動かして運動している
保護者	学校は、縄とび・マラソン運動など体力づくりの充実に取り組んでいる
教員	体力づくりのための取り組みを行っている



保護者の方は概ね肯定的に捉えていただいています。しかし、まだ十分身体を動かしていないと感じている児童がいます。学校では、なわとび運動、マラソン運動、大放課の外遊びなど、児童の体力づくりへの取組を行っています。評価委員からは、年間を通して運動を行い成果を上げている他県の例をあげていただきました。

## 6 思いやりの心

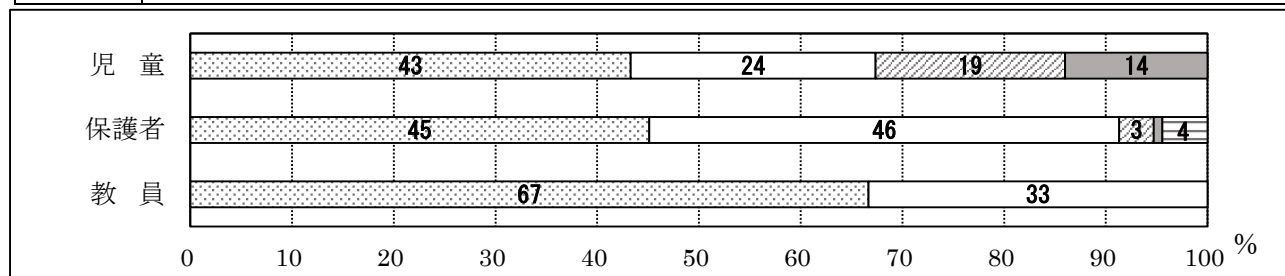
児童	わたしはこまっている友だちをたすけたり声をかけたりすることができる
保護者	学校は道徳の授業やたてわり活動などを通して、思いやりの心を育てる取り組みを行っている
教員	道徳の授業やたてわり活動などを通して、思いやりの心を育てる取り組みに努力している



保護者の方は概ね肯定的に捉えていただいておりますが、わからないという方も見えます。学校で取り組んでいるたてわり活動について、より多くの保護者の方に知っていただく機会を設ける必要があるかと思えます。

## 7 読書習慣

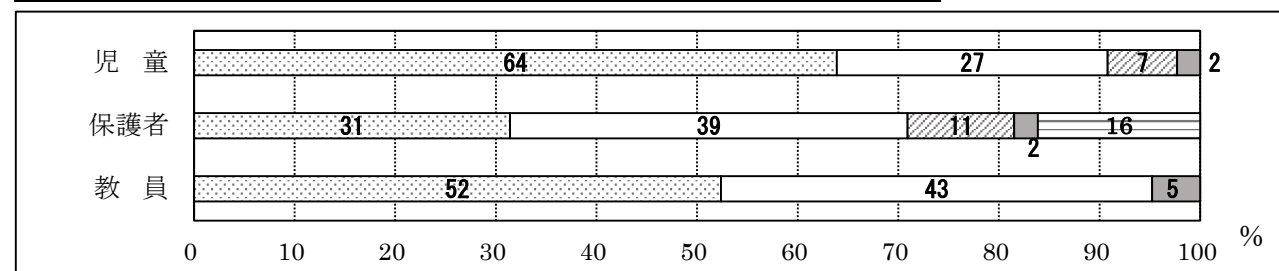
児童	わたしはとしょかんで本をかりたりして、たくさんの本を読むようにしている
保護者	学校は、読書タイム・読み聞かせや読書週間などを通して、読書習慣を身に付けさせるための取組を行っている
教員	読書タイム・読み聞かせや読書週間などを通して、読書習慣を身につけさせる指導に努めている



図書館で多くの本を借りて、本に親しんでいる児童が多くいます。しかし、読書の意識が低い児童が多い結果となっています。評価委員からは、読書の機会は大切であり、多くの親は子どもに本を読んでもらいたいと願っているというご指摘がありました。読書タイムや読み聞かせなどをさらに充実していきたいと思えます。

## 8 温かい学級

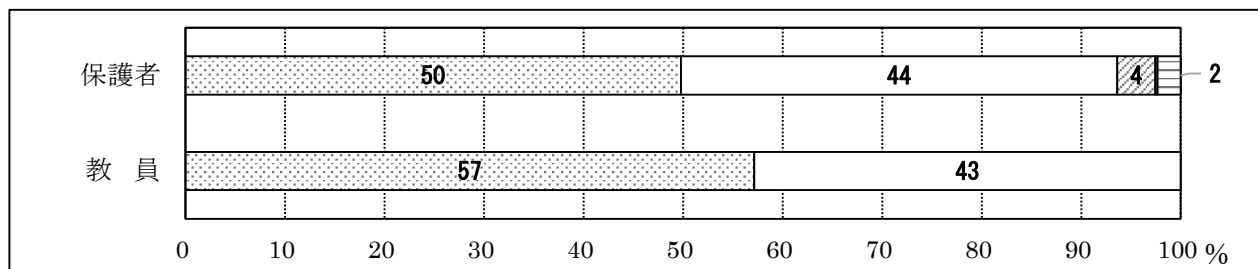
児童	学級では友だちとなかよく楽しくすごしている
保護者	先生はいじめのない温かな学級づくりに取り組んでいる
教員	いじめのない温かな学級づくりに努めている



多くの児童は学級で楽しく過ごしているという結果です。「わからない」という保護者がかなりいます。お子さんから学級の様子について話を聞いていただけるとありがたいです。今後も、児童が安心して楽しくすごせる学級をめざしていきたいと考えます。

## 9 基礎基本の定着

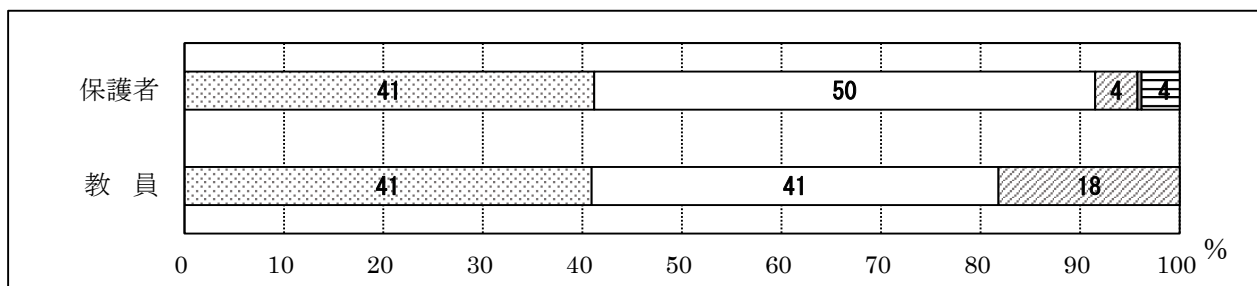
保護者	学校は授業を中心に計算・漢字大会等を実施したりして基礎的な学習を大切にしている
教員	授業を中心に計算・漢字大会等を実施したりして基礎的な学習を大切にしている



基礎基本を重視した学校の実践に、多くの保護者が肯定的に考えていただいています。授業を中心として基礎学力の向上を図っていますが、来年度は、復習のための時間を週1回設け、朝の「ドリルタイム」として、算数を中心に行います。

## 10 食育

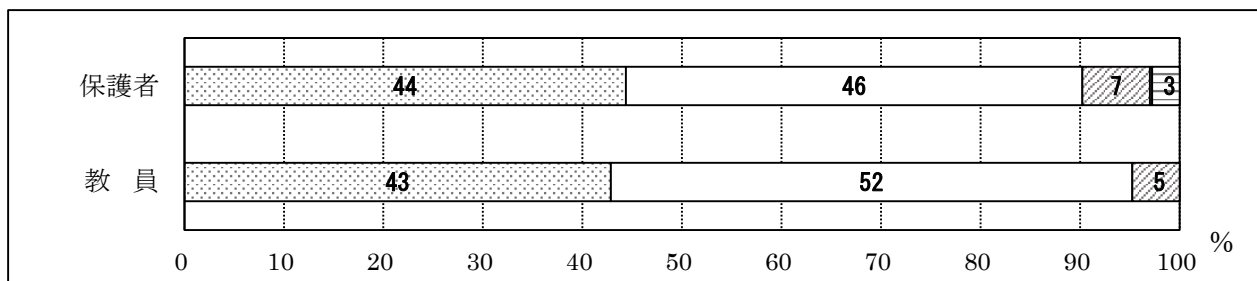
保護者	学校は、食の授業やパクパク通信などを通して、食育についてしっかり取り組んでいる
教員	食の指導やパクパク通信などを通して、食育についてしっかり取り組んでいる



多くの保護者が肯定的な回答です。食の授業を行い、児童の食に対する意識向上を図っています。また、パクパク通信を通して、家庭への情報発信も行っています。健康維持・増進のために、食育は大切であると考えます。

## 11 学校からの情報

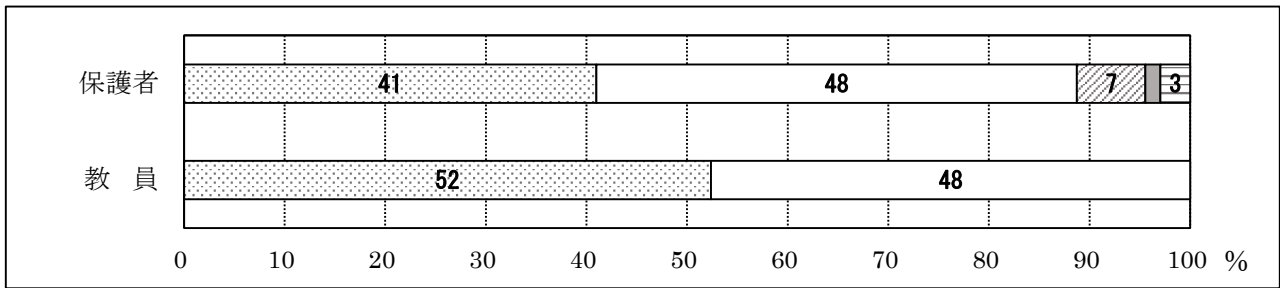
保護者	学年通信・学校だよりやホームページなどで学校の様子を知ることができている
教員	学年通信・学校だよりやホームページなどで学校の様子を保護者に伝えることができている



多くの保護者が肯定的な回答です。学校の様子を知っていただくために、学校通信「ふきっ子」や学年通信を発行するとともに、ホームページを更新しています。来年度からは、ホームページがブログ形式となり、より充実するものと思います。

## 12 家庭との連携

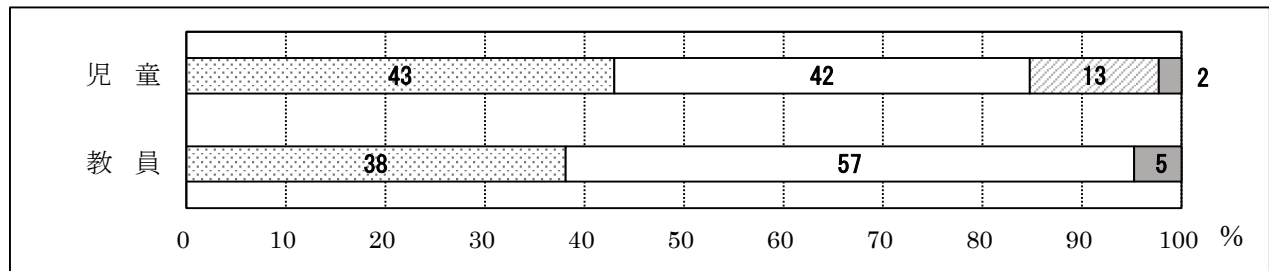
保護者	学校は、家庭訪問・懇談会・連絡帳を通して、家庭と協力しながら児童の指導にあたっている
教員	家庭訪問・懇談会・連絡帳を通して、家庭と協力しながら児童の指導にあたっている



保護者も教員も多くが肯定的な回答となっています。学校と家庭が連携を図りながら、児童の成長を見守っていくことが大切と考えます。教師と保護者が連絡を取り合うことで、児童の日頃の状態を互いに把握でき、適切な対応をすることができます。これからもご協力をお願いします。

## 13 学習ルール（聞く）

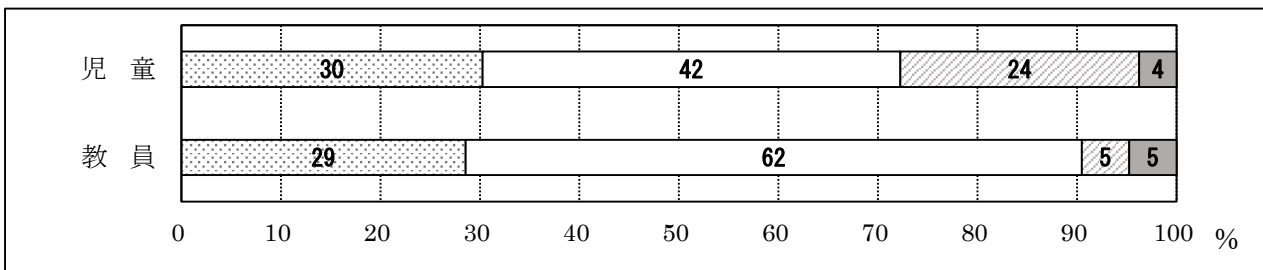
児童	授業中に、人の話をしっかり聞くことができた
教員	学級では、話す・聞く態度を日頃からきちんと指導している



聞くという学習ルールを日頃から指導しています。多くの児童が聞く態度を意識しています。聞くことは学習内容を理解し、自分の考えを深める効果があります。今後も、学習規律の基盤となる「聞く」態度を育てていきたいと思えます。

## 14 学習ルール

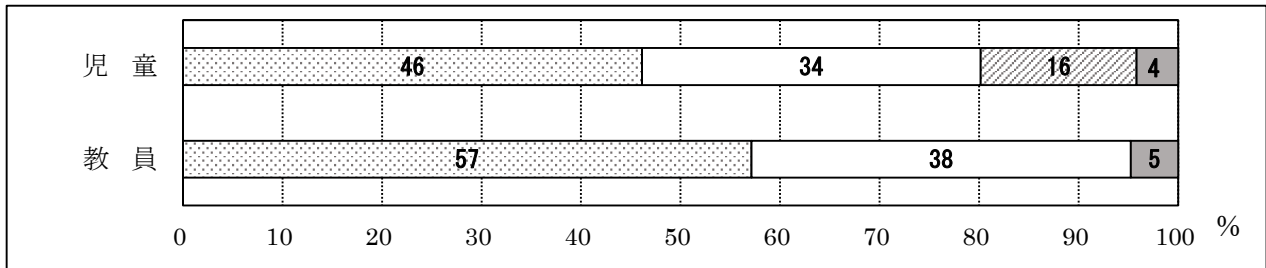
児童	授業中はよい姿勢で、返事は大きな声ですることができた
教員	学級では、授業中よい姿勢・返事の指導を行っている



よい姿勢、大きな声で返事はできていないと感じている児童が多いようです。姿勢については、児童の意識付けのために学校保健委員会でも取り上げました。姿勢のよさは、健康面、学習面に大きな効果があります。学校や家庭で気をつけていきたいものです。

## 15 目標への努力

児童	目標を立てたことにはあきらめずにがんばることができた
教員	目標をもたせ、目標に向かってあきらめずに努力するよう指導している



2割ほどの児童が目標に向かって努力することができていないと感じています。目標を決めて、達成のために努力することは、全てのことに通じ、児童が有意義な生活を送る上で大切なことです。様々な場面で、前向きに意欲を持って進む気持ちを育てていきます。

### ◆ ◆ ◆ 文章回答より ◆ ◆ ◆

#### <学習発表会について>

- ・子どもと一緒に参観すると、混雑してゆっくり見ることができない。
- ・教室で行うより、体育館で行った方がよい。
- ・学習発表会は児童だけで観られる日を別に作って欲しい。
- ・学習発表会、教室での発表は少人数で近くで観ることができる点ではよいが、やはり体育館ではなく教室だと特別感がないように思う。

学習発表会は、子どもが学習したことを発表する場と捉えています。発表の方法は、作ったもので遊んでもらったり、その場で作ってもらったりする体験的な方法があります。また、学習したことを図にまとめて示したり、コンピュータを使用したり、寸劇にしたり、群読や呼びかけといった方法もあります。それぞれ発表にふさわしい場で行います。授業時間確保のために発表日は1回としました。見学の仕方や混雑の対策は考えたいと思います。

#### <学級について>

- ・子どもは授業内容を理解しているようだし、クラスが好きなようなので、担任の先生にはきちんと取り組んでいただいていると思う。
- ・いじめのない学級づくりにはしっかり取り組んで下さっています。
- ・ひとクラスの子どもの数が減っている時代なので、子ども1人1人をしっかりと見て頂きたいです。子どもに対しては、たてわり遊び等上下左右のつながりを大切にしてもらいたいと共に、登下校の分団、集団登下校の充実をお願い致します。
- ・先生方は、もう少し子どもたちと接して下さるとよい。

学級は児童にとって学校生活の中心となる場です。教師と児童の信頼関係を築き、児童が安心して生活を送れる学級づくりをめざしていきたいと思ひます。

#### <学習について>

- ・漢字大会や計算大会は子どもの力が付くのでこれからも続けていって欲しいです。
- ・漢字・計算大会で少しずつ点数が取れるようになって、自宅での学習も進んで行こうようになりました。これからも子どもがやる気になるような事を続けてほしいと思ひました。

- ・全国的な学力平均との差をうめるべく向上に取り組んでいただけたらと思います。
- ・高学年にしては、宿題の量が少なすぎる。
- ・内容を理解していない子どもに、居残り授業の実施をしてもらいたいです。

基礎学力の定着や学力の向上は、学校として重点的な課題と考えます。漢字・計算大会の継続実施はもちろんですが、復習を重視して、来年度はドリルタイムの実施も計画に入っています。着実に学力が身につくように取り組んでいきたいと思っています。

### <交通安全について>

- ・登下校の時の交通ルールの守れていない子がいる。車が来ていても道に広がってあるいたり、車と競争して走り出す子もいるのであぶないと思います。
- ・交通安全教室を設けていただき、ありがとうございます。年1回のみでの指導だからなのか、平然と自転車で右側通行をしていたり、後ろから車が来ていても、道いっぱい広がって友達と並んで通行していたりします。事故が起こってからでは遅いので、もう少し指導回数を増やしていただけたらいいなと思います。
- ・自転車の交通指導をしても、学校で習った乗り方ができていない。

交通立ち当番にご協力いただき有り難うございます。地域の見守りのおかげで、登下校時の事故はありませんでした。学校として、もちろん指導はしていきますが、地域の方の声かけも大切です。一緒になって安全の意識を育てていただきたいと思います。

### <たてわり活動について>

- ・たてわり活動は、いろいろな学年の人と仲よくでき、人として成長できると思う。
- ・たてわり活動は子どもたちにとって学年の違う者同士がふれ合えるので良いと思います。
- ・異年齢交流（たてわり）でどのようなことをしているのか見てみたい。

室内遊び（トランプやかるた等）、本の読み聞かせ、外遊び（サッカー、大なわとび、だるまさんがころんだ等）をしています。大きい子は小さい子でも取り組める方法を考え、小さい子は大きい子の言うことにしたがって行動するといったつながりの中で、互いを思いやる気持ちを育てています。今後も、様々な形で活動を進めていきます。

### <生活・あいさつについて>

- ・たまたま、学校におじゃました際、あいさつ運動に参加していた児童に対し、声が小さかったりしたのか、厳しく指導されている先生の姿を拝見しました。しかし厳しさの中にも優しさも感じる事が出来ました。実の親でも子供を叱ることが少なくなっている昨今、私たち親も見習わなければと強く思いました。良いことは誉め、悪いことは叱る、そんな教育の基本を見た思いでした。
- ・言葉遣いについて学校でも取り組んで欲しい。
- ・子供たちはまだいじめと遊びの意味をよくわかっていないところがあるので、これからもご指導お願いします。
- ・一学期に行っていた登校班での挨拶運動はよかった。
- ・交通当番時、挨拶を返してくれる子が少なく感じます。ぜひ、挨拶運動を今以上に行っていたら、子どもたちが元気よく挨拶ができることを期待しています。
- ・児童みんなが自然に積極的にあいさつができる様になるといいなあとと思います。
- ・学校では校門に立ち、挨拶運動をしていると聞きますが、子ども達はその場だけで終わっているように思います。いつでもどこでも挨拶できるよう学校でも家庭でも指導していき成長

していくといいなと思います。

- ・朝のあいさつは生活の基本なので、集団の中であいさつ運動を今後も力を入れてほしいです。
- ・朝の登校時にあいさつができる子があまりいない。
- ・委員会で登校時にあいさつ運動をしていると思いますが、分団でも今年は行って、今後も継続して頂けると、学校全体であいさつ運動を進めているようで良いなと思います。

あいさつは、富貴小の重点的な指導の一つです。気持ちのよいあいさつから気持ちのよい生活へと繋げ、一人一人の心が爽やかになればと思います。言葉だけのあいさつに終わらず、気持ちのこもったあいさつができる富貴っ子を育てたいです。そのためにも、あいさつ運動は継続して行っていきます。家庭や地域でも、あいさつが交わされるようご協力をお願いします。

### <読書について>

- ・読書週間はとてもよい。家にはない多様なジャンルの本を読めて楽しいと思います。
- ・本を読む事はとても大切だと思います。本を読むことで、人の気持ちを考える事につながると私は思っています。読書タイムをずっとつづけてほしいと思います。

富貴小は、おひさまの会の皆様に支えられ、図書館へ来館する児童も多く、本好きな子が多いと思います。読書タイムや読み聞かせなど、本にふれあう機会をできる限り多くしていきます。

### <体力づくりについて>

- ・なわとびやマラソンなど体力づくりの取り組みはつづけてほしいです。できれば、子どもに毎日とり組んでほしいと思っています。
- ・中学生になると部活動が毎日のようにあるので、高学年のうちからもう少し部活ぐらいの運動を増やして体力をつけていってもいいのではないかと思います。
- ・夏休みの陸上の練習。少しでも体を動かしてもらえるのでとても良い。

学力向上も大切ですが、体力づくりも同じように大切と考えます。体力増進のために、なわとび運動やマラソン運動は継続しますし、大放課の外遊びも進めていきます。

### <その他>

- ・教育相談は先生と児童が話しできるよい機会だと思います。
- ・いつも学校の先生方やお友達の話をよくしてくれます。不思議と良い事、そうでない事も楽しそうです。注意された事についても、家で反省を含めて内容を話してくれます。
- ・日頃から様々な事に取り組んでいると思います。今後さらに先生方に頑張って頂き、より力を入れてご指導頂けるとありがたいと思います。
- ・学校公開日が限られた時限のみになったのは、だらだらというよりかえってよくなったと思います。
- ・他校と比べ、子どもたちがのびのびと出来る校風だと感じます。子どもは先生に恵まれたと思っています。

富貴小のよさをさらに伸ばすとともに、児童一人一人を大切に学校の教育活動を進めてまいります。今後も、学校と家庭が協力して児童の育成に努めることができればと思います。